



日本共産党
前市議員

とがし豊

発行・日本共産党京都左京地区委員会 事務所 ☎761-6341 自宅 ☎771-7847 ホームページ・ブログ⇒「とがし豊」で検索

戦争法(安保法制)廃止せよ!

安倍政権を退陣に追い込み、戦争法廃止の国民連合政府を

強行採決糾弾!

一九日未明、国会を無数の国民がとり囲む中、参議院で強行採決の末、成立。

一六日のデモに続き、一八日は、市役所前からのデモに参加、ネットでも発信し続けました。ぎりぎりまで国会前で頑張る人や国会議員と心一つに訴え拔きました。法の成立が宣言された瞬間、怒りとともに「これで終わりと思ったら大間違えだ。絶対にひっくり返してやる!」という新たな決意が沸いてきました。戦争法案に反対する左京の会の事務局次長として、生まれて初めて毎週デモに挑みました。「絶対にとめるぞ」という固い決意のもと奮闘

短信:寝る前の三人の子どもたちの歯の仕上げ磨きにいつも苦勞して、力業になってしまうときも。昨夜は長女に作戦を立ててもらいました。するとどうでしょう。長女に説得(?)された他の二人も、そして長女自身も素早く仕上げ磨きに協力。長女は偉大です。

した四ヶ月でしたが、運動は新たな局面へ。戦争法廃止のための国民連合政府(他党との選挙協力を含む)を作ろうという日本共産党の呼びかけを手に、走り始めています。

大西市議(元自民)は
真相を語り、辞職を

八日の市議会くらし環境委員会をネット傍聴しました。大西市議(元自民)を横領の罪で検察に告発したNPO法人代表者が証言。無関係な物品購



9/13 左京議員団そろって「戦争法案反対!左京みんなのデモ」に参加。

いつでも住民と二人三脚で



雑草繁りすぎ
通行に支障
すぐ市八連絡



雑草の除去後→

東山近衛上る歩道の雑草を除草本格的な一斉除草・剪定は後日

京都市政の焦点②

入、カラ出張・カラ接待の費用の支出、カラ会議が存在していたことなどの実態が明らかに。この期に及んで真相を自ら語らず、議員



9/22 イズミヤ前で市政を変えようと訴える本田久美子さん(左)。子どもたちと語らう本田久美子さん(右)

本田久美子さんが立候補表明

新洞小学校跡地問題も焦点に

左京区・新洞小学校でも教鞭をとっておられたことのある本田久美子さんが京都市長選挙への立候補を表明されました。一二日のイズミヤ前の街頭演説でも、本田久美子さんは、現市長が新洞小学校をはじめとした元・番組小学校跡地を民間に事実上切り売り(六〇年の借地)しようとしていることを厳しく批判。本当にその通りです。東山区・元清水小学校では具体的な動きが進んでおり、新洞小学校の近くに住むものとして見過ごすことはできません。御一緒に声を上げていきましょう。

連載・がんばる消防団

消防団を描いた「HEAT」というドラマが終了しました。毎回欠かさずみて、「そんな、消防団じゃなくて消防署の仕事やろ」と突っ込んだりしつつも、消防団に光を当ててくれていることそのものに大変ありがたいものを感じました。最終的に、利潤第一主義の開発コンサルタント会社のエリート社員である主人公は、消防団活動を通じ「まち」=「ひと」の値打ちを知り、社長の心まで動かし「ひと」中心の開発構想を切り替えさせます。あくまでも開発か?という疑問はさておき、その主人公は消防署に再就職へ。そのかわりに、そうした騒動の中、消防団とふれあった若者たちが消防団へ新たに加入してきます。この連載も多少なりとも消防団の活性化につながればと願いつつ、続けていきたいと思ひます。

職に居座り、他人事のように質疑をしている大西市議の態度そのものが市民に対する冒瀆だ、と怒りを覚えました。